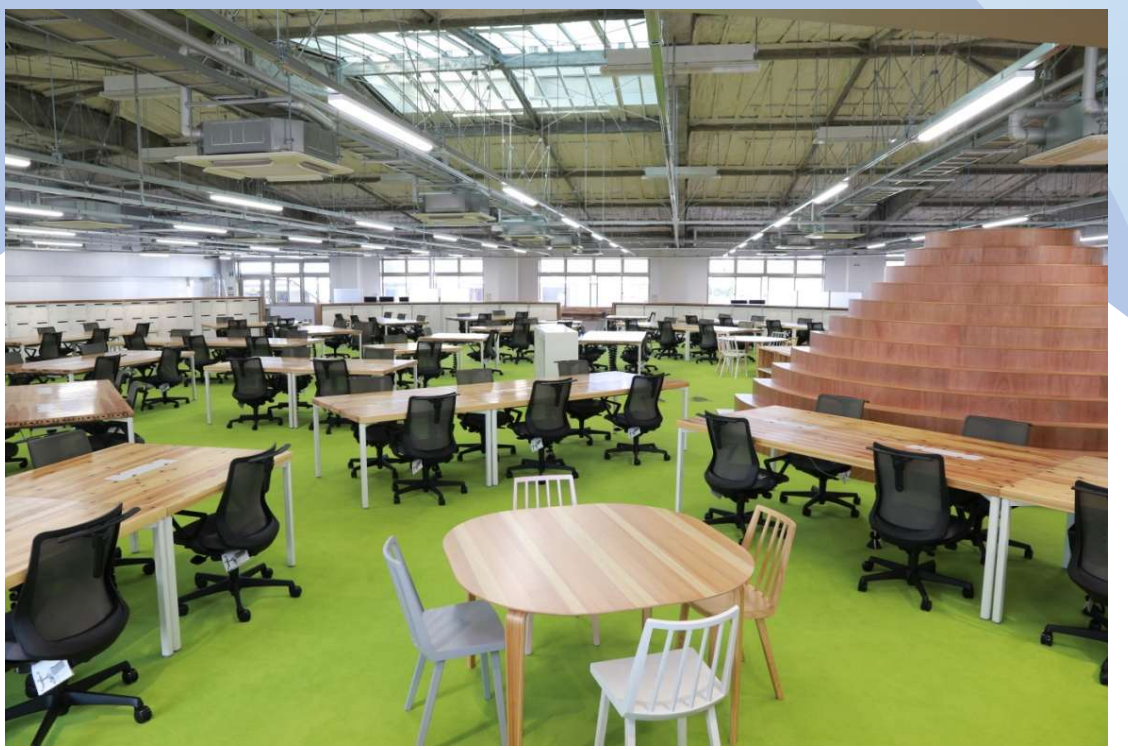
エコアクション21
環境経営レポート



YANAI 柳井電機工業株式会社

運用期間 ： 2024年10月 1日～2025年9月30日
作　　成 ： 2026年 2月4日

YANAI

もくじ

●組織の概要 3

●事業内容 4

●環境経営方針 5

●環境経営システム実施体制 6

●役割・責任・権限 7

●環境経営目標 8

●環境経営計画 9

●環境経営計画の実績 10～11

●環境経営計画の実績と評価
及び次年度の取組内容 12～13

●環境法規制の遵守状況 14

●代表者による全体評価と見直しの結果 15

2

組織の概要

会　社　名	柳井電機工業株式会社
代　表　者	代表取締役社長　柳井智雄
所　在　地	
本　　社	大分市弁天二丁目7番1号
中津支店	中津市大字上如水1418番地
福岡支店	福岡市博多区豊一丁目1番47号
クラサスケミカル株式会社 大分コンビナート内事務所	大分市大字中ノ洲2番地　大分コンビナート内
東京営業所	千葉県柏市南柏一丁目2番
三佐サテライトオフィス	大分市大字三佐字由原814番5
創　　業	1947年9月9日
設　　立	1961年3月23日
資　本　金	2,610万円
建設業許可	■大分県知事　許可（特-27）第274号 （電気・管・機械器具設置・水道施設・土木・とび土工・塗装工事業） ■大分県知事　許可（特-28）第274号（電気通信）
その他許可	■電気工事業　：　第46-087号 ■高圧ガス販売業　：　指令工第84号の4 ■特例浄化槽工事業者　：　第154号 ■第一種フロン類回収業者　：　44120100359　（大分県） ■第一種フロン類回収業者　：　第40-1-1065号　（福岡県） ■冷凍空調施設工事事業所　：　44-A-7 ■冷媒回収事業所（RRC）　：　440005 ■大分市指定給水装置工事事業者　：　第358号 ■由布市指定給水装置工事事業者　：　第166号 ■大分市指定排水設備工事店　：　第135号 ■産業廃棄物収集運搬業（大分県）：　04402　120479
事業内容	日立製品全般（主に産業機器）の販売及び 計画・設計・施工及びメンテナンス
対象範囲	全組織・全事業活動
事業規模	売上高　106億円 従業員数　全社　176名 本社　129名　2,444㎡ 中津支店　6名　330㎡ 福岡支店　22名　398.8㎡ クラサスケミカル株式会社 大分コンビナート内事務所　9名 東京営業所　1名 三佐サテライトオフィス　9名　689.7㎡
事業年度	期首10月1日　期末9月30日
連　絡　先	環境管理責任者　：　総務部長　出水　剛 EA21事務局　：　環境委員長　庄司　匡志 TEL：097-537-5385

事業内容

・事業内容

産業用電気機械設備全般の販売及び設計・施工及びメンテナンス

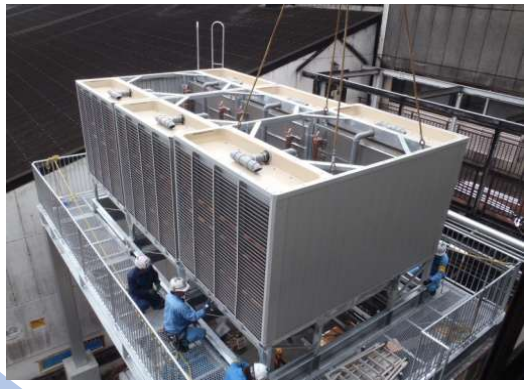
販売

設計・施工

メンテナンス

・取扱設備

機械器具設置工事　空調設備　上下水道設備　太陽光発電システム



環境経営方針

■ 環境経営方針

私たち、柳井電機工業株式会社は、お客さまの生産性・快適性を向上させ、お客さまならびに従業員やその家族を含む社会全体の幸せを追求します。

またそれと共に、私たちの企業活動が地球環境に様々な影響を与えていることを認識し、企業活動によって生じる環境負荷の継続的な改善をはかり、地球環境の保全に努めていきます。

■ 行動指針

(1)私たちは、環境に関する法令・規則を遵守し、3R(Reduce,Reuse,Recycle)の推進や、廃棄物の適正処理、環境汚染物質の排出抑制に努めます。
また、環境配慮製品（グリーン購入）の優先的購入に努めます。

(2)私たちは、環境マネジメントシステムとしてエコアクション２１を適正に運用し、企業活動で使用するエネルギーの省力化(電気・燃料の削減)及び水使用量の削減に努めます。

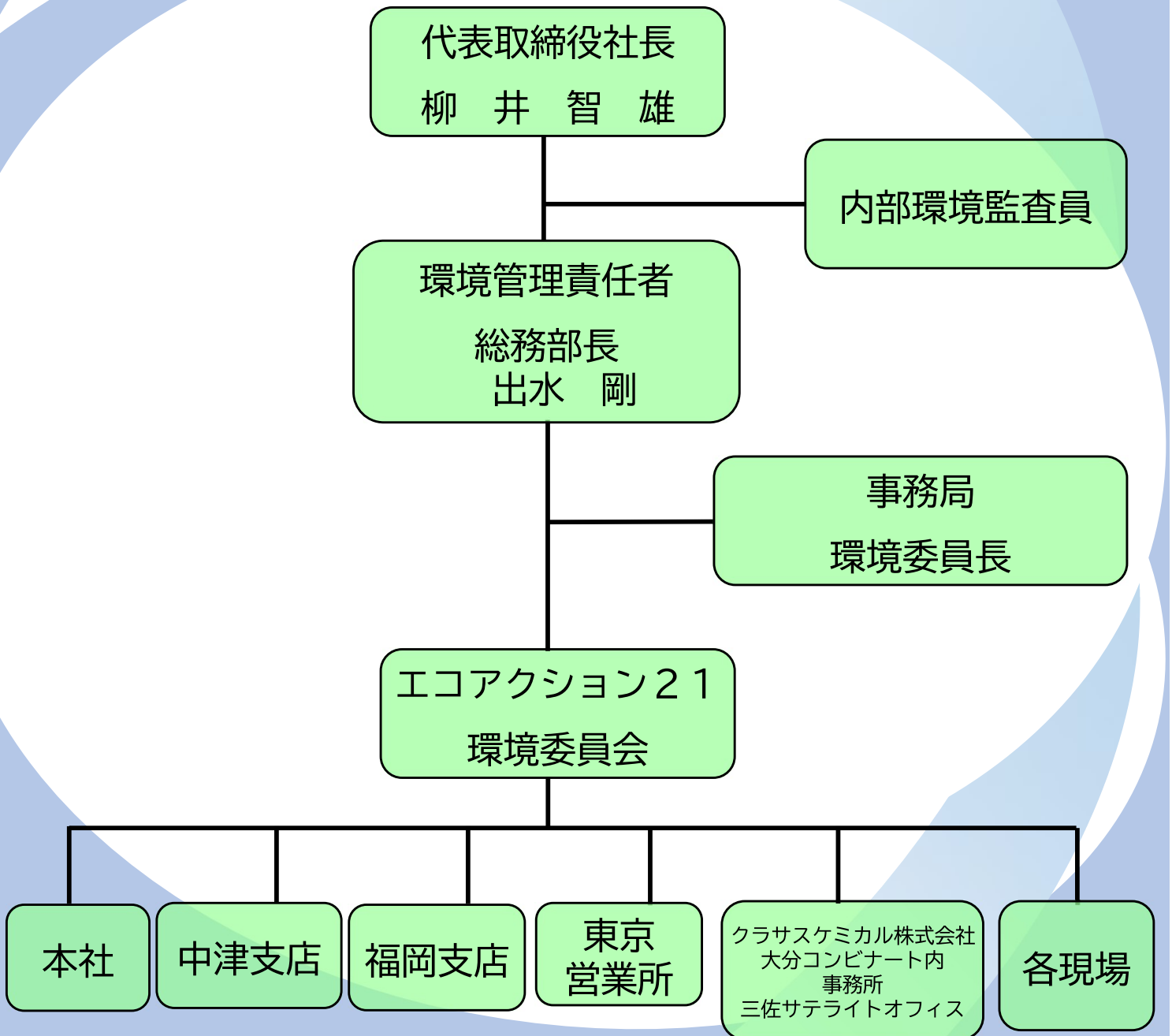
(3)私たちは、営業活動を通じて地球環境負荷低減に貢献できる優れた製品、サービスおよび施工方法を広く社会に提供することで、地球環境の保全に努めていきます。

(4)私たちは、環境活動の内容や成果を環境経営レポートにとりまとめ定期的に公表します。

制定：平成23年10月１日
改定：令和3年3月9日
代表取締役社長　柳井智雄

5

環境経営システム実施体制



6

役割・責任・権限

代　表　者	・環境経営に関する統括責任者 ・環境経営に必要な経営資源（人・物・資金）を準備する ・環境管理責任者の任命 ・環境経営方針を定める ・環境経営目標及び環境経営計画、実施体制を承認する ・代表者による全体の評価と見直しを実施する ・環境経営レポートの承認 ・経営における課題とチャンスを整理し、明確にする
内部環境監査員	・環境経営システムの構築運用状況の監査
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、運用、管理に関する責任者 ・環境経営システムの運用、管理状況を代表者に報告する ・エコアクション21推進委員会の責任者 ・環境関連法規等のとりまとめ表の承認、遵守状況チェック結果の承認 ・環境経営目標、環境経営計画、実施体制の確認 ・環境上の緊急事態の想定及び対応策の承認 ・問題点の是正及び予防処置の承認 ・環境経営レポートの確認
事　務　局	・環境管理責任者の補佐、エコアクション21環境委員会の事務局 ・環境関連文書、記録の管理
エコアクション21 環境委員会	・環境経営目標、環境経営計画の伝達 ・各部門の実施状況、目標達成状況、問題点などの報告 ・外部環境コミュニケーションに関する窓口 ・環境活動に関する意見交換 ・環境活動に関する実績のとりまとめ ・環境経営レポートの作成 ・自部門の問題点の発見及び是正、予防処置を提案する
部　門　長	・自部門における環境活動の実施 ・自部門に必要な手順書などの作成、管理
全社員	・環境経営方針、環境経営目標などの理解と自らの役割を自覚する ・自主的、積極的に環境活動に参加する

7

環境経営目標

番号	項目	関連するSDGｓ	2022年度 基準年度 2022.10～2023.09	2023年度 目標 2023.10～2024.09	2024年度 目標2 2024.10～2025.09	2025年度 目標 2025.10～2026.09
1	二酸化炭素排出量削減		電力　：　88.0トン－CO2 燃料　：　208.0トン－CO2	△0.5%	△1%	△1.5%
1-1	電力消費量削減		250,152　kWh	△0.5%	△1%	△1.5%
1-2	社用車平均燃費の向上		平均燃費13.2ｋｍ/ℓ 89,525リットル	平均燃費 ＋0.5%	平均燃費 ＋1%	平均燃費 ＋1.5%
2	廃棄物のリサイクル率		リサイクル率１００％ 296.3トン	リサイクル率 １００％	リサイクル率 １００％	リサイクル率 １００％
3	水使用量削減		本　　社　　：437.9㎥ 作業場　　：261.0㎥ 中　　津　　：59.8㎥ 福　　岡　　：117.0㎥ 合　　計　　：875.7㎥	数量の把握と基準年度の維持	数量の把握と基準年度の維持	数量の把握と基準年度の維持
4	ペーパーレス化の推進		A4用紙：630,500枚 A3用紙：20,000枚	△5%	△10%	△15%
5	環境配慮製品の販売		省エネ型エアコン販売台数 パッケージエアコン 1,299台	+1%	+２%	+３%
6	社会貢献への参加		植林活動へ参加 1回	植林活動 １回の参加	植林活動 １回の参加	植林活動 １回の参加
7	化学物質		適正に管理する	適正に管理する	適正に管理する	適正に管理する

※1　二酸化炭素排出量については九州電力のCO調整後排出係数(2022年度実績)
　　調整後排出係数 0.000382 t-CO/kWh を使用する。また、以下数値基準はこれに従うものとする。
※2　クラサスケミカル内事務所の電力と水は、クラサスケミカル殿より支給されている為に当社の負荷としては含んでおりません。

8

環境経営計画

環境経営目標の番号	項目	具体的な行動（活動）	対象部門
1	二酸化炭素排出量削減	-	-
1-1	電力消費量削減	昼休みの調光（調光器による照度調整） クールビズを実施し空調の設定温度を上げる 空調機設定温度の固定化 （夏２８℃冬２０℃） 席を外す時はPCモニターの電源を切る 外出時はPCの電源を切る	全部門
1-2	社用車平均燃費の向上	エコドライブの啓発活動	環境委員会
		ソフトスタートの励行と無駄なアイドリングの停止 必要のない荷物は載せない	運転者
2	廃棄物のリサイクル	廃棄物の分別を推進する リサイクルの推進	全部門
		廃棄物の処理業者の選定を行う	環境委員会
3	水使用量削減	花壇への水やりに井戸水を使用する トイレ用擬音装置の設置	本社
		節水の全社員に意識を持たせる。	全部門
4	ペーパーレス化の推進	書類の電子化を行う	全部門
5	環境配慮製品の販売	省エネ製品勉強会 市場調査（ターゲット顧客の選定・ニーズ把握） 顧客へのPRと受注率向上	営業部門
6	社会貢献への参加	植林活動の意義の啓蒙 植林活動参加者の募集と確実な実施	全部門
		会社周辺の清掃活動の実施	全部門
7	化学物質	適正管理をする。	全部門

9

環境経営計画の実績

・環境活動の事例

・【環境教育の実施】
　環境問題の基本的な知識習得を目標とし、
「環境クイズ」を配信しました

・【植林活動参加】
　植林活動によって
　環境改善の取り組みに貢献しました

環境経営計画の実績②

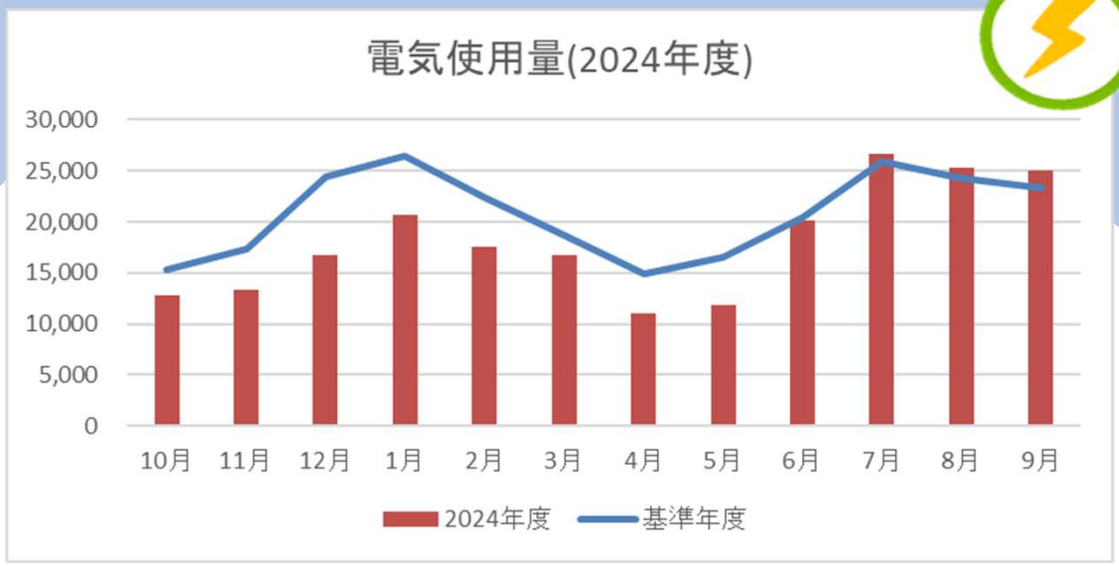
・環境活動の事例

電気使用量

2023年10月～2024年9月210,797kWh
（CO2換算値：80.5t-CO2）

2024年10月～2025年9月214,674kWh
（CO2換算値：99.2t-CO2）

猛暑が続きエアコン使用量が増え
目標値を達成する事が出来ませんでした。
引き続きCO2排出を抑え環境負荷削減に向けた取り組みを実施していきます。



燃料使用量

2023年10月～2024年9月：75,505L
（総走行距離：1,013,654km）
（平均燃費　：13.4 km/L）

2024年10月～2025年9月：89,956L
（総走行距離：1,105,790km）
（平均燃費　：12.3km/L）

今後も、EV車、低燃費車両の導入促進や荷物積み下ろし中のアイドリングストップ、エコドライブを心がけ、CO2排出量削減を行います。

水使用量

2023年度（2023年10月～2024年9月）
水使用量：876.0㎥

2024年度（2024年10月～2025年9月）
水使用量：764.2㎥

基準年と比較して目標数値を達成する事ができました。引き続き節水に努めます。

11

環境経営計画の実績と評価及び次年度の取組内容

		運用期間 ： 2024年10月1日 ～ 2025年9月30日（1年間）			
環境経営目標の番号	項目	基準値（実績）2022.10～2023.9	目標値	実績値 2024.10～2025.9	達成度
1	二酸化炭素排出量削減	296.0トン－CO2	293.0トン-CO2	278.3トン-CO2	達達
1-1	電力消費量削減	250,152 ｋＷｈ	247,624ｋＷｈ	214,674ｋＷｈ	達成
1-2	社用車平均燃費向上	13.2ｋｍ/Ｌ	13.3ｋｍ/Ｌ	12.3ｋｍ/Ｌ	未達

※九州電力CO2調整後排出係数 0.000463t-CO2/ kWh
ガソリン 2.32ｋｇCO2/ℓ

（評価と次年度の取組内容）
電力消費量については、太陽光発電設備が稼働することにより達成する事が出来ました。暑さ指数（WBGT）による空調運用を行い、快適性と更なる省エネを図っていく。
社用車平均燃費については、運転者のエコドライブ意識を高める呼び掛けを強化し、継続していく。

2	廃棄物リサイクル率適正処理	リサイクル率100% 296.3トン	リサイクル率100%	リサイクル率100%	達成

（評価と次年度の取組内容）
全て適正に処理したことをマニフェストで確認出来た。
事務所では継続して裏紙・両面印刷・2in1の徹底や会議時のプロジェクターの積極活用により紙資源の有効活用を行っていく。現場では建設リサイクル法の遵守を前提に適正な処理を行い、更に廃棄物分別の徹底によるリサイクル率の維持に努める。

3	水使用量削減	本社 ：437.9㎥ 作業場：261.0㎥ 中津 ：59.8㎥ 福岡 ：117.0㎥ 合計 ：875.7㎥	合計875.7㎥	本社 ：384.4㎥ 作業場：207.0㎥ 中津 ：53.0㎥ 福岡 ：118.0㎥ 合計 ：762.4㎥	達成

（評価と次年度の取組内容）
目標達成。
社内での節水の呼び掛けを継続して水使用量の抑制に努める。
※本社井戸は地下水を使用している。本社井戸（2013年5月）設置。

12

環境経営計画の実績と評価及び次年度の取組内容②

		運用期間 ： 2024年10月1日 ～ 2025年9月30日（1年間）			
環境経営目標の番号	項目	基準値（実績）2022.10～2023.9	目標値	実績値 2024.10～2025.9	達成度
4	ペーパーレス化の推進	A4用紙：630,500枚 A3用紙：20,000枚	A4用紙：567,450枚 A3用紙：18,000枚 （基準値の△10%）	A4用紙：500,000 枚 A3用紙：37,500 枚	未達
（評価と次年度の取組内容） 目標未達。 継続して裏紙・両面印刷2in1の徹底や会議時のプロジェクターの積極活用により削減に努めていく。					
5	環境配慮製品の販売	省エネ型エアコン販売台数 パッケージエアコン 1,299台	パッケージエアコン 1,325台 （基準値の+2%）	パッケージエアコン 1,164台	未達
（評価と次年度の取組内容） 目標未達。 今後も、省エネ型エアコンをはじめとした環境配慮製品販売の促進を強化していく。					
6	社会貢献への参加	植林活動へ 年１回の参加	植林活動へ 年１回の参加	植林活動へ 年1回参加	達成
（評価と次年度の取組内容） 目標達成。 植林活動のボランティアへは1回参加。 今後も引き続きボランティアの参加より地球環境・地域環境への取り組みを行っていく。					
7	化学物質	－	適正に管理	適正に管理	達成
（評価と次年度の取組内容） 目標達成。 今後も引き続き化学物質の適正管理を行っていく。					

13

環境法規制の遵守状況

・**環境関連法規の遵守及び違反の有無**
　環境関連法規登録表（下表）の遵守状況確認を実施した結果、遵守できておりました。
・**指摘、告訴等の有無**
　環境法規制の遵守活動を通して、関係当局からの違反等の指摘はありませんでした。
・**外部通報の有無**
　外部から環境関連の苦情等の通報はありませんでした。

環境関連法規登録表

作成日　：2025年12月29日
作成者　：庄司匡志

法令等の名称	要求事項（対応が必要な事項）	（対応部門）	頻度	チェック日	チェック者
騒音規制法	特定建設作業の届出	エンジニアリング部	都度	2025年12月26日	庄司匡志
振動規制法	特定建設作業の届出	エンジニアリング部	都度	2025年12月26日	庄司匡志
フロン排出抑制法	対象機器の定期点検 フロン類の適正な処置と回収（CFC・HCFC・HFC） フロン回収業者の登録	冷熱空調ｼｽﾃﾑ部 空調ﾃｸﾆｶﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ	年1回	2025年12月26日	庄司匡志
建設リサイクル法	排出物の適切な処理	エンジニアリング部	都度	2025年12月26日	庄司匡志
家電リサイクル法	指定家電品の適切な処理	全　部　門	都度	2025年12月26日	庄司匡志
リサイクル法	パソコン廃棄時の適正処理	全　部　門	都度	2025年12月26日	庄司匡志
高圧ガス保安法	高圧ガス販売業の資格維持	冷熱空調ｼｽﾃﾑ部 空調ﾃｸﾆｶﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ	都度	2025年12月26日	庄司匡志
廃棄物処理法	保管基準の遵守 マニフェストの交付管理 マニフェストの年間報告 収集運搬処理業者との契約 自社運搬する場合の車両への表示	全　部　門	毎年６月末（年間報告） 大分市・大分県へ提出	2025年12月26日	庄司匡志
消防法	危険物の表示 危険物の適切な管理	産業ﾋﾞｼﾞﾈｽﾃﾞｻﾞｲﾝ部	都度	2025年12月26日	庄司匡志
毒劇物取締法	毒劇物の表示 盗難防止 施錠可能場所への保管	社会ｿﾘｭｰｼｮﾝ部	都度	2025年12月26日	庄司匡志
労働安全衛生法	石綿障害予防規則の厳守	全　部　門	都度	2025年12月26日	庄司匡志

14

代表者による全体評価と見直しの結果

弊社では、2011年10月より 取り組みを開始したCSR（Corporate Social responsibility）活動の一つとしてエコアクション21（EA21）の認証を取得し、運用して参りました。これまで漠然と行ってきた環境保全活動を数値目標を持って取り組むようになって14年目を迎えましたので、これまで得られました成果につきまして、環境経営レポートとしてご報告申し上げます。

本年度は、全7項目内5項目に対して達成する事が出来ました。
二酸化炭素排出量につきましては、太陽光発電設備の稼働貢献が大幅に抑える事が出来ました。
しかし、紙の削減につきましも、A4、A3用紙共に未達という結果となってしまいました。社員も増え、エネルギー使用量が増加することになり目標達成が難しい状況ではありましたが、更なる工夫や施策が不足していたと反省しております。
今後、運用の見直しをしていく事で更なる改善に努めて参ります。

これからも地球環境を改善するために、社員一人ひとりがEA21の活動に積極的に参加する機運を高め、環境保全に貢献して参ります。

環境経営方針、環境経営目標、実施体制、環境活動及びEA21のシステムにつきましては、現状を維持して参ります。

２０２６年２月４日

代表取締役社長　**柳井智雄**

15